

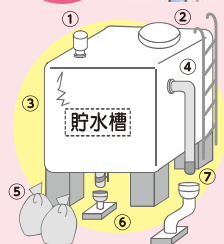
貯水槽の適正な管理をお願いします

ページID 1030

アパート、マンションなどの建物で、いったん貯水槽で水道水を受水し、各戸へ給水している場合、貯水槽以降の施設及び水質の管理は設置者が行うこととなっています。

貯水槽の管理を怠ると、水が濁る等の水質悪化、貯水槽本体やポンプの故障などでトラブルの原因となる可能性があります。

点検のポイント



①通気管

防虫網が破れていないこと。

②マンホール

蓋が防水密閉で施錠していること。

③本体

亀裂・破損・漏水箇所がないこと。

④内部

汚れや異物がないこと。

⑤周辺

清潔であり、ゴミ等が置かれていないこと。

⑥水抜き管

排水管と直接連結されていないこと。

⑦越流管

防虫網が破れていないこと。
排水管と直接連結されていないこと。

残留塩素

残留塩素が0.1 mg/L以上検出されるか確認しましょう。

水道に関する Q & A



Q1 塩素を入れるのはなぜ?健康への影響はないの?

A

水道水中の病原菌の繁殖を抑えるためです。これは、水道法で定められています。また、WHOの飲料水水質ガイドラインでは、生涯にわたり水を飲んでも健康に影響が生じない濃度は5mg/Lとなっていますが、稲沢市は0.25mg/L以下になるように努めています。したがって、摂取しても健康上の問題はありません。

Q2 応急給水栓の水はそのまま飲めるの?

A

応急給水栓から出る水は、家庭で使用する水道水と同じなので、そのまま飲むことができます。災害が起きた際に使用する場合は、安心してご使用ください。



広告

稲沢市上下水道部 水道お客さま窓口

☎0587-21-2181

上下水道の使用開始・休止、水道メーターの検針、水道料金の収納業務などを行っています。

使用者の変更、水道を使わなくなった、水道を使い始めるなど、水道使用に関わることは、お気軽にお問い合わせください。



株式会社 フューチャーイン 稲沢営業所
稲沢市石橋六丁目82番地 稲沢市上下水道庁舎内 水道お客さま窓口
営業時間:8:30~17:15 (土日・祝日・年末年始を除く)

※財源確保のため有料広告を掲載しています。広告内容の問い合わせは、直接広告主へお願いします。

稲沢市水道事業 いなざわの 水道かわら版



稲沢市水道事業はISO9001を取得し、品質の向上に努めています



発行 愛知県稲沢市上下水道部 水道業務課
〒492-8271 稲沢市石橋六丁目82番地
TEL 0587(21)-2181 FAX 0587(23)-3217

石橋浄水場の施設見学を行いました



見学の様子



自家発電機棟

六輪小学校と三宅小学校の4年生が勉強に来てくれました!



応急給水体験



稲沢市水道事業
マスコットキャラクター
ドリッピー君

クイズ

稲沢市は水をおいしく飲んでもらうために塩素の濃度が何mg/L以下になるように努めているでしょう?

①0.1mg/L ②0.25mg/L ③0.5mg/L

プレゼントキャンペーン

正解者の中から抽選で10名様に「いなざわの水(500ml)12本セット」をプレゼント
(地球にやさしいペットボトル)このボトルはサトウキビの搾りかすから作る植物由来原料を30%使用しています。



▲ご応募はこちら

●応募方法 上記応募フォームよりご応募ください。はがきまたはFAXのいずれかの場合は、答え・住所・氏名・性別・年齢・水道への意見等を記入の上、下記の応募先へ応募してください。

●応募締切 令和6年9月30日(消印有効)

●応募先 〒492-8271 稲沢市石橋六丁目82番地 稲沢市水道業務課

●FAX 0587-23-3217

正解は次号で発表します。

※お1人様1回のみご応募いただけます。※抽選結果の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。※ペットボトルはリサイクルしましょう。※本キャンペーンの応募を通じてお客様から提供いただいた個人情報は、抽選、当選者への賞品発送及び水道事業の参考とするために、個人を特定しない統計情報として利用いたします。前号クイズの答え ③7日 総勢293件の応募があり、当選者には賞品を発送いたしました。たくさんのご応募ありがとうございました。

安心・安全でおいしい

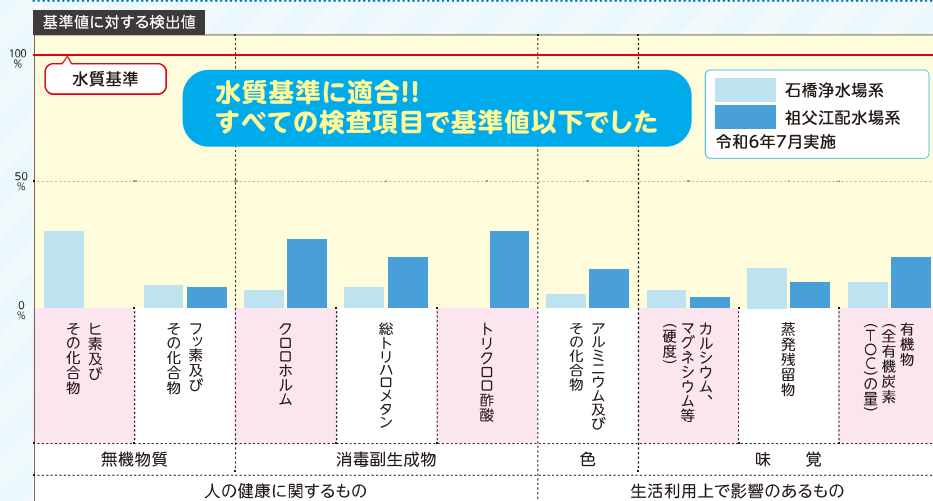
水質検査を実施しています

水道水の安全を確保するために、水道法では「水質基準」が定められており、全部で51項目あります。また、稲沢市ではこの項目の他に、水質管理上留意すべき項目として水質管理目標設定項目(26項目)の水質検査を実施しています。

水質検査は毎日行う検査、検査項目に応じておおむね1か月に1回以上又は、3か月に1回以上行う検査があります。



◎令和6年7月実施水質検査では、すべての水質基準に適合していました。主な検査項目をお知らせします。



ヒ素及びその化合物

ヒ素は自然界にはいろいろな形で存在し、地表水や地下水に溶出してくることがあります。また、人間の身体のなかには常に微量存在している元素です。

水質検査の詳細な結果は、市ホームページをご覧ください。



ページID 33

消毒副生成物

水道水に含まれる有機物と消毒用の塩素が反応してできる物質です。基準値以下であれば問題ありません。

水質検査は、水質検査計画に基づいて検査しています。



ページID 32

稲沢の水



毎日行う検査はどんなものがあるの?

◎色、濁り、消毒の効果などを検査しています。また、味や臭いについても職員が水を飲んで確認しています。

残留塩素



測定器と薬剤を使い、法令で定められている基準値以上(0.1mg/L)の塩素が含まれているか目視で測定します。検査方法は写真にあるように、中央の採水したものにDPD試薬を入れると色が変化するので、両サイドの比色板と中央の窓の色を見て同じ色を探します。同じ色の数値が塩素の濃度を示しています。

色度・濁度



測定器に検体を入れて法令で定められている基準値以下(色度5度、濁度2度)であるか測定器で測定します。
色度…水に溶け込んでいるまたは非常に小さい物質を淡黄色から黄褐色で見た時の色の程度。
濁度…水に混ざっている濁りを白色で見た時の濁りの程度。

PFOS、PFOAについて

環境省から有害性が指摘されている有機フッ素化合物(PFAS)であるPFOS及びPFOAについては、健康への影響を与える疑いがあることから、水質管理目標設定項目として定められています。

PFOS、PFOAってなに?

熱に強い、水や油をはじく、薬品に強い、光を吸収しないなどの特性を持つ化学物質で、PFOSは半導体用反射防止剤・レジスト、金属メッキ処理剤、泡消火薬剤などに、PFOAはフッ素ポリマー加工助剤、界面活性剤などに主に使われてきました。

環境中では分解されにくく、長期的に環境に残留すると考えられ、人体にも蓄積する性質が指摘されています。そのため現在は、製造や輸入は原則禁止されており、使用も制限されています。

稲沢市では、浄水場の原水(浄水処理する前の水)及び給水栓水(じゃ口の水)において定期的にPFASの水質検査を実施しています。

いずれにおいてもPFASは検出されていませんので、安心して水道をお使いください。

今後も継続して検査を行い、水質管理を徹底してまいります。